

## 令和3年度 第2回 政策決定会議 会議録①②

- 
- ◆開催日時：令和3年6月11日（金） 10：00～10：15
  - ◆開催場所：市長公室
  - ◆出席委員：永野市長、堤副市長、戎井副市長、大下教育長
- 

### ◆審議事項

- ・令和4年度国家予算に対する要望について・・・・・・・・・・・・・・・・・・企画課⇒承認
  - ・令和4年度大阪府予算に対する要望について・・・・・・・・・・・・・・・・・・企画課⇒承認
- 

### ◆審議概要

- 『令和4年度国家予算に対する要望について』
- 『令和4年度大阪府予算に対する要望について』

〈説 明 者〉貝口企画課長、井上担当長、勝元主任

◎説明者から、案件及び政策調整会議における議論の内容を説明し、政策調整会議にて、本件一部修正のうえ承認された旨、報告。

※案件内容は付議依頼書等に基づき説明。政策調整会議における議論内容は、以下のとおり。

#### 【政策調整会議における議論内容】

- ①新型コロナウイルスのワクチン接種に係る今後の財政支援については、特に強く要望すること。
- ②臨海部の整備については、広域的に連動したものであることを実際の要望活動時に説明できるようにしておくこと。
- ③ハードに係る要望については、岸和田市国土強靱化地域計画を踏まえたアプローチを行うこと。

#### ◎報告後、質疑応答

〈堤 副 市 長〉菅総理大臣が、新型コロナウイルスのワクチンに関し、11月までに希望するすべての国民への接種完了を発表したので、早急に対応できるようにすること。臨海部について、大阪府としても「クレセントリンク・おおさかベイ」という形で、大阪広域バイエリアの取組を進めていくため、その動きに乗れるように。岸和田市の位置関係も含めたわかりやすい図を使うなど、要望を受ける側の立場に立った要望となるよう工夫すること。

〈教 育 長〉特に交通に係る要望について、具体的な数字を示すことで切迫感や必要性が伝わるので、既存データがあれば要望の文章に追記するなどの工夫をされたい。

〈堤 副 市 長〉政策調整会議での議論を踏まえ、国土強靱化地域計画に関することが追記されているが、国土強靱化地域計画では、岸和田市都市計画マスタープラン等関連する計画を参

照するような書き方をしており、具体的な路線を記載しているものではないので、誤解を生む説明とならないよう注意すること。

〈市長〉実効性のある要望活動にしていきたい。新型コロナウイルスへの注力が重要な中ではあるが、市としてはその他の業務も着実に進めていけるように。

〈総合政策部長〉本案件について、原案どおり承認してほしいか。

【異議なし】

⇒本件を、原案のとおり承認する。

令和3年5月 27 日

### 政策調整会議付議依頼書

依頼者名 総合政策部長

下記事項について、効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第 14 条の規定に基づき、下記のとおり付議を依頼します。

#### 記

付議事項名	令和4年度 国家予算に対する要望について
付議の目的 (ポイントを絞り込んで、簡潔に記載すること。)	令和4年度国家予算の編成に向けての要望事項について、決定していただきたい。
説明者	貝口企画課長 井上担当長 勝元主任
付議事項の概要	様式別紙に記載(必ず別紙様式をご提出ください。)

別紙

付議会議	令和3年度 第3回会議
付議事項	令和4年度 国家予算に対する要望

★取組の目的

対象	本市の国家予算に対する要望
どのような状態を目指す	本市の国家予算に対する要望を的確に大阪府議会議員団に伝え、国において要望内容が可能な限り実現されることを目指す。

★総合計画上の位置付け

202010202	基本目標	II-2 適正で、分かりやすい行財政運営をする
↑ここにコードを入力 (コードは「総計体系」を参照)	達成された姿	(1)行政の責務が果たされていることを市民が実感できている
	目指す成果	②明確な目標設定と評価により行政運営が行われている
	行政の役割	イ 時代を先取りした施策を積極的に推進する

★現状と課題

<p>&lt;現状&gt; 国の厳しい財政状況により、国から本市への補助金の減少が懸念される。</p> <p>&lt;課題&gt; 国からの補助金の減少は、本市事業の推進の遅延原因となるため、継続して国に要望する必要がある。 なお、要望事項については、本市独自の課題に精査している。</p>
---

(単位:千円)

実施中の取組及び予定する事項	決算(見込額)		予算額	見込額				
	HR1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
大阪府議会議員団を通じて、国に対し要望する。								
財源内訳	国費							
	府費							
	起債							
	一般財源							
	その他							
事業費	計			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
			0	0	0	0	0	0

★当該事項に関連する人員増の必要性\*

人員増の必要性		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
有	無					

★取組の効果を表す指標

指標名	単位	HR1年度	R2年度	R3年度	目標値				
					R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
①									
②									

※事業費及び人員を確約するものではない。

令和3年5月 27 日

## 政策調整会議付議依頼書

依頼者名 総合政策部長

下記事項について、効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第 14 条の規定に基づき、下記のとおり付議を依頼します。

### 記

付議事項名	令和4年度大阪府予算に対する要望について
付議の目的 (ポイントを絞り込んで、簡潔に記載すること。)	令和4年度大阪府予算の編成に向けての要望事項について、決定していただきたい。
説明者	貝口企画課長 井上担当長 勝元主任
付議事項の概要	様式別紙に記載(必ず別紙様式をご提出ください。)

別紙

付議会議	令和3年度 第3回会議
付議事項	令和4年度大阪府の予算に対する要望

★取組の目的

対象	本市の大阪府の予算に対する要望
どのような状態を目指す	本市の大阪府の予算に対する要望を的確に各大阪府議会議員団に伝え、大阪府において要望内容が可能な限り実現されることを目指す。

★総合計画上の位置付け

202010202	基本目標	II-2 適正で、分かりやすい行財政運営をする
↑ここにコードを入力 (コードは「総計体系」を参照)	達成された姿	(1)行政の責務が果たされていることを市民が実感できている
	目指す成果	②明確な目標設定と評価により行政運営が行われている
	行政の役割	イ 時代を先取りした施策を積極的に推進する

★現状と課題

<p>&lt;現状&gt; 大阪府の厳しい財政状況により、大阪府から本市への補助金の減少が懸念される他、本市に係る大阪府の各種整備事業が進んでいない状況にある。</p> <p>&lt;課題&gt; 大阪府からの補助金の減少は、本市事業の推進の遅延原因となり、大阪府の本市における各種整備事業の遅延は、市民の住環境等に大きく影響を及ぼすため、継続して大阪府に要望する必要がある。なお、要望事項については、本市独自の課題に精査している。</p>
--

(単位:千円)

実施中の取組及び予定する事項	決算(見込額)		予算額	見込額				
	HR1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
各大阪府議会議員団を通じて、大阪府に対し要望する。								
財源内訳	国費							
	府費							
	起債							
	一般財源							
	その他							
事業費	計			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
			0	0	0	0	0	0

★当該事項に関連する人員増の必要性\*

人員増の必要性		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
有	無					

★取組の効果を表す指標

指標名	単位	HR1年度	R2年度	R3年度	目標値				
					R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
①									
②									

※事業費及び人員を確約するものではない。